



(1) 水がこぼれなくなる最大のV(左下図)の体積を求める。

左のようにx軸をとり、xで切れる断面積をSとする。(r-x=t>0)

t=0のとき  $S = \frac{ra}{2}$ 、t=0のときの三角形と、それ以外のときの三角形は相似で、相似比は  $r : \sqrt{r^2 - t^2}$  である(左図)。  
よって面積比は  $r^2 : (r^2 - t^2)$  となり、 $S = \frac{ra}{2} \cdot \frac{r^2 - t^2}{r^2}$  となる。

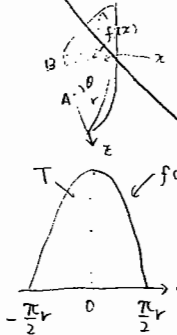
$$V \text{ の体積は } \int_{-r}^r \frac{a}{2r} (r^2 - x^2) dx \text{ と表され、}$$

$$= \frac{a}{r} \int_0^r (r^2 - x^2) dx = \frac{a}{r} \left[ rx - \frac{x^3}{3} \right]_0^r = \frac{a}{r} \left( r^3 - \frac{r^3}{3} \right) = \frac{2}{3} ar^2$$

また、元の水の体積は  $\pi r^2 h$  だから  $\pi r^2 h \leq \frac{2}{3} ar^2$  ならばこぼれなくなる。つまり  $r > 0$  上の  $a, h$  の条件は

$$\frac{3\pi}{2} \leq \frac{a}{h} \text{ となる。}$$

(2) 水がこぼれる部分の面積をTとすると左下図のようになる。この曲線を  $f(x)$  とおく。



左のように  $\theta$  ( $-\frac{\pi}{2} \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ ) をとると  $r\theta = x$  となり直つ。左図で  $AB = r \sin \theta$  とする。

また、Vの面積は(1)より  $\frac{3\pi h}{2}$  であるから、 $f(x) = \frac{3\pi h}{2} \sqrt{1 - \sin^2 \theta}$

$$= \frac{3\pi h}{2} \cos \theta = \frac{3\pi h}{2} \cos \theta \quad (r\theta = x \text{ より } dx = r d\theta)$$

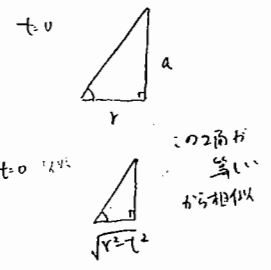
$$\int_{-\frac{\pi}{2}}^{\frac{\pi}{2}} f(x) dx = \int_{-\frac{\pi}{2}}^{\frac{\pi}{2}} \frac{3\pi h}{2} \cos \theta \cdot r d\theta$$

$$= 3\pi h r \int_0^{\frac{\pi}{2}} \cos \theta d\theta$$

$$= 3\pi h r [\sin \theta]_0^{\frac{\pi}{2}}$$

$$= 3\pi h r$$

よって水がこぼれる面積は  $3\pi h r$  である。



|             |    |           |
|-------------|----|-----------|
| 6<br>点<br>数 | 20 | (1) 10/10 |
|             |    | (2) 10/10 |